

菜の花エコプロジェクト

—資源の過剰な集積・収奪防止機能—

NPO法人 愛のまちエコ倶楽部



あいとうエコプラザ菜の花館

琵琶湖の水質を保全する「せっけん運動」を契機に始まった廃食油の回収が、バイオディーゼル燃料への変換利用、そしてナタネ栽培へと発展。

NPO 法人愛のまちエコ倶楽部は、旧愛東町で始まった「菜の花エコプロジェクト」を東近江市とともに推進。ナタネ栽培及び廃食油の再利用等、身近な資源循環を通じて「食とエネルギーの地産地消」を目指して活動している。あいとうエコプラザ菜の花館は、バイオマスプラントによる燃料化や展示・学習施設等を用いての環境教育や循環型農業を支援している。



ひがしおみ
滋賀県東近江市



菜の花の観賞



ナタネの収穫作業

【資源の過剰な集積・収奪防止、気候緩和、景観の保全】

菜の花エコプロジェクトによる食用油の生産及び回収した廃食油を再利用し、バスや農林作業車の燃料として再利用。休耕田への菜の花栽培を推進することにより、景観の醸成と保全に貢献。

【水質浄化】

廃食油を粉石けんやバイオディーゼル燃料に活用するなど資源循環の中で、琵琶湖の水質浄化等への意識向上に貢献。

【体験学習と教育】

菜の花エコプロジェクトの研修や体験を通じて、環境に配慮した資源循環に取り組むことの重要性など、環境意識の向上に努めている。市内の学校への出前学習も積極的に実施。

【保健休養、地域社会の振興】

「田舎もん体験」として田んぼや梨、ブドウ、味噌や茶等の1年を通じた体験コースを運営。農家民宿や新規就農の窓口も行う。



ナタネ油の搾油



ナタネ油「菜ばかり」

